

re:CRAS の訪問入浴サービスのご紹介

5つのサービスの特徴

- 1 リハビリテーション
- 2 スタイリッシュなオリジナル浴槽
- 3 五感を刺激
- 4 シーツ無料貸与&交換
- 5 多職種連携・チームケアに向けた取り組み

対応スタッフは3人体制 / 1チーム (看護師、スタッフは正規雇用、常勤で安心!)

- リーダー** 入浴機器の準備・片付け、全行程の確認・チェックを行う現場のリーダー。車の運転、メンテナンス。契約・事前調査も行います。
- 看護師** 体調チェックや処置、衣服の着脱、入浴介助などを行います。リハビリやリラクゼーションプログラムなどの心身のケアも行います。
- リハスタッフ** 入浴機器の準備・片付け、入浴介助を行います。リハビリやリラクゼーションプログラムなどの心身のケアも行います。



ご利用者の家に到着。これから re:CRAS の入浴タイムのはじまりです。



看護師がお伺いして、血圧・体温・脈拍などを測定し、当日の入浴の可否判断を行います。



楽しい会話の間に、リクラスオリジナルの分割浴槽にお風呂の準備。安全で快適な湯温調整を行います。



洗体中にリハビリI※を行い、広々とした浴槽とアロマ湯にてリハビリ効果と、リラクゼーション効果を高めます。



気持ちいい入浴タイム。浴槽への移乗は状況に合わせて2~3人で行いますので安全・安心。(無料シーツ交換&貸与)



バスタオルなどを使用し、ご利用者のお気持ちに配慮しながら手際よく脱衣のお手伝いをします。(タオル無料貸与)



上がり湯のシャワーの後に、身だしなみを整えます。入浴の温熱効果が継続し体はポカポカ。



ポカポカの湯冷めにくい状態までベッドにて入浴後のリハビリII※「可動域活性化プログラムCRASリハ」を行います。



看護師が入浴後の健康チェックを行ない、次の訪問日時の確認をしてごあいさつ。「re:CRASの入浴タイムはいかがでしたか?」

※リハビリI・IIは体調やご要望により、リラクゼーションプログラムに変更する場合や中止になる場合がございます。

「暮らし (在宅生活)」の「できる」を取り戻す。

ロゴに込められた、私たちの想い。



「健康的なシニアライフの創造」をテーマに、2006年日本初となるリハビリデイサービス「nagomi」が誕生し、2015年10月現在では全国160店舗を超えました!

そのnagomiでのリハビリプログラムを応用し、重度の要介護者状態でもご利用者の身体状況の悪化防止、介護者様の介護負担軽減を通じていつまでも住み慣れたご自宅での在宅生活を継続できるよう可動域活性化を目的としたリハビリを取り入れた「リハビリ訪問入浴 re:CRAS」が誕生しました。

グッドデザイン賞ビジネスモデル分野において受賞しました!

GOOD DESIGN AWARD
2015年度受賞

【受賞ポイント~審査員評価コメント~】

サービス提供者としての介護経験から、入浴介護における様々な問題が浮かび上がってきたことと想像する。そして、被介護者と介護業者双方に向けた新たなデザイン、つまりサービス、ツール、作業、運用方法すべての一体的革新が必要であるという認識に至ったのであろう。従来の入浴介護を超えたサービス品質の向上と、作業負担低減といった一見相反する目的を達成しており、超高齢社会におけるビジネスモデルを考える上で良い事例と評価できる。

re:CRAS
リハビリ訪問入浴